※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　学共生科

教科	学共生	科目	(学)社会福祉入門	単位数	１単位	年次	１・２年次
使用教科書	なし						
副教材等	授業で配布するプリント・レポート						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

福祉という言葉を辞書で調べてみると、「幸せ」や「豊かさ」と載っています。これは誰に対してのものでしょうか？また、何が「幸せ」や「豊かさ」なのでしょうか？
この授業では、社会福祉において私たちが考え、協力して解決していくべき問題を学び、そこからどのような「幸せ」や「豊かさ」を誰に実現すればよいかを考えていきます。
半年間の授業ですが、最終的に自分や他者を尊重し、思いやることができるなど「福祉マインド（福祉のこころ）」を身につけて欲しいと思います。

２　学習の到達目標

（知識及び技能）
現代の社会福祉の用語などを理解し、身に着けている。
（思考力、判断力、表現力等）
社会福祉の諸課題について考え、自分が考える改善策・解決方法を表現できる。
（学びに向かう力、人間性等）
積極的に授業に参加し、発言や発表を行うことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会福祉について理解を深め、その援助方法について理解を深めている。 ・社会福祉に関する様々な資料や映像などから得た情報を考察・活用し、知識・技能として身につけている。 ・体験学習から得た経験を自らの知識・技能として身につけている。	・社会福祉の現状を学び、そこから見える問題点や課題について判断し、その改善・解決のために何ができるかについて考察し、表現することができる。 ・自らの意見を表現し、他者の意見も傾聴することで他者理解に努め、社会福祉の多様性について考えを深めようとしている。 ・福祉マインドを表現している。	・社会福祉の諸問題を身近な問題であると自覚し、主体的にその問題を解決しようとしている。 ・社会福祉を通じて社会の構築を目指して自ら学び，福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。 ・体験学習において積極的に参加し、意欲的に学ぶ姿勢が見られる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
４月	①社会福祉について	・「福祉」、「社会福祉」とは何か ・社会福祉の理念 ・福祉を必要としている人々 ・社会福祉援助技術 ・日本の社会保障制度 ・現代社会の問題 ・ボランティア体験 など	a: 現代社会の諸問題などから社会福祉について理解を深め、その援助方法や知識を身につけている。 b:社会福祉を増進するための方法について考察・表現している。 c:他者の意見を傾聴し、授業や体験学習に主体的・意欲的に取り組んでいる。	・授業プリント ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言
5月 6月	②障がい者福祉・児童福祉	・障がいの種類 ・障がい者への支援 ・ピクトグラム ・ユニバーサルデザイン ・車いす実習 ・視覚障がい体験 ・障がい者団体のスタッフを招いての授業 ・フェアトレードを通じて世界の子どもたちの貧困を学ぶ ・子育て団体を招いて小さな子どもとの触れ合いなど	a:障がい者福祉、児童福祉について理解を深め、その援助方法や知識を身につけている。 b:障がい者福祉・児童福祉を増進するための方法について考察・表現している。 c:他者の意見を傾聴し、授業や体験学習に主体的・意欲的に取り組んでいる。	・授業プリント ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言
7月 9月	③福祉マインドの育成	・外部団体による暴力防止プログラムを通じて自分を守ることや他者への思いやりを育む ・映像や資料などを用いて福祉ニードの把握とその支援方法を学ぶ ・半年間の振り返りによる福祉マインド成長の確認	a:他者理解・自己理解に努め、そこから福祉を必要としている人々への援助などの福祉マインドを身につけている。 b: :他者や自己を尊重し、思いやることができるなど、福祉マインドを表現している。 c:他者の意見を傾聴し、授業や体験学習に主体的・意欲的に取り組んでいる。	・授業プリント ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言	・授業プリント ・授業態度 ・発言

※　後期も同様の授業内容を行う

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度